

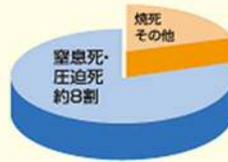
問題3の正解は・・・

② 圧死(窒息死・圧迫死)



阪神・淡路大震災では

死者の約8割が
家屋の倒壊や家具の転倒による
圧迫死・窒息死でした。

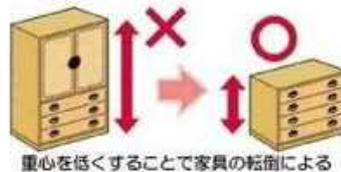
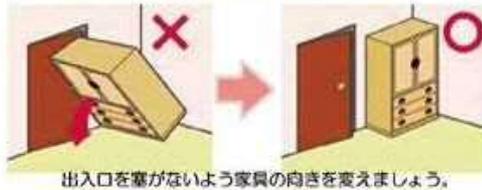


命を守るために!

家具等の転倒防止対策を
あらかじめ行っておきましょう
(寝室が優先)

レイアウトと家具の工夫

レイアウトや家具を見直してより安全に!



家具固定

レイアウトや家具の見直しができない場合は、
家具等の固定を行いましょう。

- 家具をL型金具などの壁に直接ビス(ねじ)で固定する方法が最も効果が高いです。
- ストッパー式、マット式は単独使用では効果は小さいですが、ボール式と組み合わせることにより効果は大きくなります。
- ボール式の場合は、天井に下からの突き上げに耐える強度が必要で、強度がない場合は、当て板等で補強する必要があります。

地震動に対する対策器具の効果

転倒防止器具は、震度6強の揺れを再現した実験で、その効果を測定しました。

| 使用条件 | 器具の強さ | | | | |
|-------|----------------|-----------|------------------------------|-----------------------|--------------|
| | 小 | | | | 大 |
| 単独使用 | ストッパー式 マット式 | ボール式 | L字金具(スライド式) ベルト式 チェーン式 | L字金具(上向き取付け) プレート式 | L字金具(下向き取付け) |
| 組合せ使用 | | ボール式+マット式 | ボール式+ストッパー式 | | |

注) L字金具は、壁面や器具に十分な強度が必要

注) 家具と天井に十分な強度が必要

東京消防庁ホームページ「平成27年度燃焼家具類の転倒・落下・移動防止対策(ハンドブック)より転載